

愛媛県伊予警察署協議会会議録

(令和２年度第２回)

日時	令和 2 年10月16日（金曜日）午後 1 時30分から午後 2 時30分までの間					
出席者	1 警察署協議会委員 会長以下 8 人 2 警察署職員 署長以下10人 計18人					
議事概要	1 会長挨拶 会長から、前回の協議会が書面開催であり、今回が新体制となって初めての会議であること、引き続き協議会委員としての務めを果たすこと、前回諮問を受けた「高齢者の交通事故防止に向けた取組」については、引き続き計画的に各種対策を推進してもらいたい旨の挨拶があった。					
	2 署長挨拶 署長から、伊予警察署の現体制、管内における治安情勢及び交通事故発生状況について説明し、警察活動に対する積極的な意見を頂戴したい旨の挨拶があった。					
	3 業務推進結果の報告・業務推進計画の説明 各課長が、令和 2 年 5 月から同年 8 月までの業務推進結果を報告した後、令和 2 年 9 月から同年12月までの業務推進計画について説明した。					
	4 諮問及び答申					
	<table><tr><th>諮問</th><th>答 申</th></tr><tr><td>○ 特殊詐欺対策について</td><td>○ 特殊詐欺には様々な事例（手口）があるので、テレビコマーシャル、自治体が運用する「安全安心メール」等あらゆる広報媒体を活用し、一つでも多くの事例（手口）を周知するなど、広報活動に努めること。 ○ 自治体の行う特殊詐欺対策電話機等購入助成金交付制度を住民に周知し、普及促進に努めること。</td></tr></table>	諮問	答 申	○ 特殊詐欺対策について	○ 特殊詐欺には様々な事例（手口）があるので、テレビコマーシャル、自治体が運用する「安全安心メール」等あらゆる広報媒体を活用し、一つでも多くの事例（手口）を周知するなど、広報活動に努めること。 ○ 自治体の行う特殊詐欺対策電話機等購入助成金交付制度を住民に周知し、普及促進に努めること。	
諮問	答 申					
○ 特殊詐欺対策について	○ 特殊詐欺には様々な事例（手口）があるので、テレビコマーシャル、自治体が運用する「安全安心メール」等あらゆる広報媒体を活用し、一つでも多くの事例（手口）を周知するなど、広報活動に努めること。 ○ 自治体の行う特殊詐欺対策電話機等購入助成金交付制度を住民に周知し、普及促進に努めること。					

5 前回要望等への対応結果等

(1) 国道378号通行車両運転手への広報及び取締りについて

当該路線は、交通事故の発生件数自体は比較的少ないものの、重大事故となりやすい居眠りやわき見等を原因とする正面衝突事故が発生していることから、警戒警ら活動や交通事故発生状況の分析結果に基づいた交通取締りを実施するなどして交通事故の抑止に努めている。

(2) 五色浜海水浴場のパトロールの強化について

少年等による危険行為が危惧されると警戒要望のあった五色浜海水浴場については、継続的にパトロールを実施し警戒した。来年も引き続き警戒を続ける。

6 質疑応答

青色防犯パトロールについて

【質問】

最近はあまり青パト車両を見かけないが、活動状況はどうか。

【回答】

現在、管内では青パト車両として、7団体、127台の登録があるが、新型コロナウイルスの関係で活動の自粛、縮小を余儀なくされている団体もあり、従来のような活動ができてないというのが実情である。新型コロナウイルスが落ち着けば、また、以前のように活動していただけたらと思うので、当署からも働きかけていく。

7 その他

協議会終了後、会長以下8人の委員全員が、警察学校の視察を実施した。

議事進行状況

会長挨拶



署長挨拶



実施状況



警察学校視察状況

